

# 株式会社モテギ

令和6年7月1日から令和11年3月31日まで「町民体育館」のネーミングライツパートナーとなった(株)モテギの代表取締役社長である茂木 透さんに、会社の事業内容やネーミングライツに応募した理由、町民の皆さまへのメッセージなどをお伺いしました。



## いずみ総合公園 MOTEGI 大泉町民体育館

**ネーミングライツパートナーに応募した理由**  
 私自身がスポーツが好きで元アスリートであり、スポーツに親しんできた経験から、地域にとって身近な存在である町民体育館をより多くの町民の皆さま

**会社の特徴**  
 町内では数少ない自動車部品の製造メーカーであり、製造から梱包・運送までを自社で一括して行っている点が最大の特徴です。また、社員の60%を女性が占め、外国籍の社員も全体の50%にのぼるなど、性別や年齢、国籍を問わず多様な人材が活躍できる環境を整えております。こうした「誰もが働きやすい職場環境」は当社の強みであると感じております。

**事業内容**  
 当社は昭和59年に有限会社モテギ工業として設立いたしました。電気機器部品の製造を経て、昭和61年からは主に自動車などの輸送機器部品の製造や梱包および運送を手掛けております。



**大泉町の印象は**  
 大泉町は、時代の変化に迅速に対応し、常に発展を続けていく自治体だと感じております。行政の動きが速く、「町民のために」という強い意志と熱意が感じられます。

**ネーミングライツの反響**  
 町民体育館に看板を設置してから、「モテギらしいね」というお声掛けをいただく機会もあり、地域の皆さまに当社を身近な存在として認知していただけていることを、非常にうれしく感じております。

に活用していただきたいと強く願っております。スポーツを通じた社会貢献や、子どもたちの健全な育成を支援したいという想いから、今回のネーミングライツパートナーへ応募いたしました。

**町民の皆さまへのメッセージ**  
 町内で数少ない自動車部品メーカーとしての誇りを胸に、クリーンな生産活動を推進してまいります。今後も地域のボランティア活動や多くのイベントへ積極的に参加し、より良い町づくりに貢献していきたく思っております。

**今後の町との関わり方についての展望**  
 コストダウンを図りながら利益を確保し、事業の拡大と大泉町を始めとする近隣地域でのさらなる雇用の創出を目指してまいります。



株式会社モテギ  
 代表取締役社長  
 茂木 透さん

**株式会社モテギ**  
 昭和59年 有限会社モテギ工業設立  
 自動車用ショックアブソーバー部品組立て開始  
 昭和60年 自動車用内装&外装部品組立て開始  
 平成8年 株式会社モテギに社名変更

MOTEGI